

平成17年度 事務事業評価表					
〔様式1〕					
記入年月日	平成17年4月20日		記入者	内線	5124
部 名	管理部	課 名	教育総務課	課長名	三沢賢一
事務事業名	学校作業業務委託				
予算上の事務事業名	小学校維持管理費				
1 総合計画における位置づけ	施策コード				
基本目標					
政策名					
基本施策名	事業開始年度				
施策名	平成14年度 ▼				
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
3 個別計画の概要			概要		
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分 維持・管理・補修 ▼					
5 事業概要					
(1) 事業の目的(何のために行うのかまたはもたらしたい成果)			(2) 対象(誰、何)		
学校作業員の退職者不補充を行いながら、非常勤職員の活用や順次民間委託を進め、休暇等による作業員が不在になることの解消や作業員の清掃・補修等の一定の技術の確保を図り、効率的な学校施設の維持管理(日直代行員業務を含む)を行うもの。			市立小・中学校		
(3) 平成16年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
市立小・中学校82校中、委託校は小学校の3校(囑託+非常勤の配置校は18校) <経過> 平成14年度に新設開校した富士見小学校と夢の丘小学校の2校を民間委託を行った。 平成15年度は、小山小が新設開校し同様に民間委託を行う。 <今後の計画> 平成18年度以降、既設校の民間委託実施					
6 関連・類似事業や他市の状況					
中核市では、奈良市や松山市で本市と同様に委託化を進めている。					
7 事業費の推移 [単位:千円]					
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業費	10,448	14,144	14,144	14,175	0
一般財源	10,448	14,144	14,144	14,175	0
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	819	788	794	794	0
事業コスト合計(a)	11,267	14,932	14,938	14,969	0
8 事業効率・・・(複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業)					
主たる事業名	学校作業業務委託		対象名称(単位)	委託実施学校数	
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業コスト(主たる事業)	11,267	14,932	14,938	14,969	0
対象数	2	3	3	3	0
単位あたり経費(円)	5,633,500	4,977,333	4,979,333	4,989,667	0
前年度比		0.88	1.00	1.00	0.00

9 活動指標・・・実施した内容（活動）の数値化						
指標名 (単位)	委託実施率		指標式と指標の説明	委託実施学校数 / 目標委託学校数		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)	
実績	2.0	3.0	3.0			
目標	2.0	3.0	3.0	3.0	5.0	
目標達成度	1.00	1.00	1.00			
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標						
指標名 (単位)	作業員配置率		指標式と指標の説明	実配置日数 / 要配置日数		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)	
実績	246.0	244.0	244.0			
目標	246.0	244.0	244.0	244.0	244.0	
目標達成度	100.0	100.0	100.0			
11 個別評価						
(1) 妥当性の評価 [A:妥当である・B:妥当性に課題がある・C:妥当でない]						
A	<input type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。				
	<input type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	公益性が高い、または必需性が高い事業である。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。				
(2) 有効性の評価 [A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない]						
A	<input checked="" type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。				
	<input type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。				
(3) 効率性の評価 [効率が良い・B:効率性を高める余地がある・C:効率が悪い]						
B	<input checked="" type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。				
	<input type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。				
	<input type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。				
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]						
有	<input checked="" type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。				
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。				
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。				
	<input type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。				
12 総合評価						
(1) 自動判定結果						
	[] : 良好な状態を維持する事業				
	[] : 概ね良好な状況である事業				
	[] : 見直しを行う必要がある事業				
	[] : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 担当課の課長による評価(今後の方向性)			(3) 課長の評価に関する説明			
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	拡充・充実		民間委託により、経費節減はもとより、人事管理面での学校現場での教職員の負担が軽減されるなど学校側の受け止め方も概ね良好である。		
	<input type="checkbox"/>	現状維持				
	<input type="checkbox"/>	見直し				
	<input type="checkbox"/>	廃止				
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策 引き続き非常勤職員の活用と既存校の民間委託を推進していくこと。			14 課題として認識されたこと 仕様書の見直し等学校側の満足度をあげることは可能だが、事業費の増加を伴うこと。			
15 二次評価						
(1) 行政評価会議による評価(今後の方向性)			(2) 二次評価コメント			
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	拡充・充実				
	<input type="checkbox"/>	現状維持				
	<input type="checkbox"/>	見直し				
	<input type="checkbox"/>	廃止				